

令和2年度第1回水戸市立博物館協議会

日時 令和2年10月14日(水)

午前10時から

場所 水戸市立中央図書館

3階視聴覚室

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 委員・事務局紹介

4 正副委員長の選出

5 正副委員長あいさつ

6 議 題

(1) 報告事項

- 特別展「水戸の大地の成り立ち ～水戸140億年史～」の結果について
- 令和2年度博物館事業の実施状況について

(2) 協議事項

- 開館40周年記念特別展「ざんねんな 鳥&茨城のいきもの展」の開催について
- 戦後75年企画「子どもミュージアム 戦争ってなに？」の開催について

(3) その他

7 閉 会

※ 閉会後に、特別展「ざんねんな 鳥&茨城のいきもの展」の内覧会を行います。

水戸市立博物館協議会委員名簿

(任期: 令和2年7月15日～令和4年7月14日)

氏名	役職等
穂積 弘行	市学校長会代表 上中妻小学校校長
河原 将子	市文化振興協議会委員
内藤 学	市商工会議所副会頭
村山 朝子	茨城大学教育学部教授
安嶋 隆	茨城生物の会副会長
桐原 幸一	茨城生物の会副会長
小坪 のり子	県弘道館事務所学芸員・主任研究員
笹目 礼子	県立歴史館副参事兼歴史資料課長
添田 仁	茨城大学人文社会科学部准教授
玉川 里子	学識経験者
塚原 正彦	筑波学院大学経営情報学部教授
林 圭史	県立歴史館主任学芸員
藤 和博	県立太田西山高等学校教頭
藤本 陽子	学識経験者
土田 記代美	市議会代表

(順不同・敬称略)

事務局名簿

氏名	役職等
白石 嘉亮	水戸市教育委員会事務局 教育部 歴史文化財課長
関口 慶久	同課 水戸市立博物館長(自然部門担当)
鈴木 雅人	同課 水戸市立博物館 学芸係長
坂本 京子	同課 水戸市立博物館 学芸員(民俗部門担当)
中村 有紀子	同課 水戸市立博物館 学芸員(美術部門担当)
藤井 達也	同課 水戸市立博物館 学芸員(歴史部門担当)
平井 佐知子	同課 水戸市立博物館 会計年度任用職員

(1) 報告事項

○ 特別展「水戸の大地の成り立ち ～水戸 140 億年史～」の結果について

1 概要

本展覧会では、宇宙科学・地質学・古生物学・考古学等、ビッグヒストリーに基づく関連資料約 100 点を展示し、138 億年前の宇宙の誕生から、2 億年後のアメーリア超大陸が形成されるまでの、140 億年間に及ぶ水戸の歴史を紹介した。

展覧会の企画運営に際しては、次の点に留意した。

- ・ 市立博物館で初の地学に関する特別展であることを踏まえ（特別陳列としては昭和 58 年に「化石展」を開催）、総花的な内容とすること。学術的にはビッグヒストリーの研究成果に立脚し、展示ストーリーを展開すること。
- ・ 館蔵資料を軸に据えた場合、地学関係資料が少なく、総花的な展示は難しいことから、他機関所蔵の資料を積極的に出陳すること。
- ・ 郷土資料に特化した場合、岩石資料や化石の小破片資料に限られ、展示のインパクトに欠けることから、郷土資料をベースに据えつつも、幅広く、且つインパクトのある地学関連資料を出陳すること（ビッグヒストリーの概念にも合致する）。
- ・ SNS を活用するなど、コストパフォーマンスの高い情報発信を推進すること。
- ・ 図書館との連携を積極的に推進すること。

こうした方針のもと、展覧会の準備を進め、ポスター・チラシ・図録を発行するとともに、関連行事を 7 件企画した。

展覧会は当初予定どおり 2 月 9 日より開催したが、新型コロナウイルスの国内感染者拡大に伴い、市が 2 月 28 日付けで「新型コロナウイルス感染症対策に伴う市有施設等の利用方針」を発表し、社会教育施設の 3 月末までの一律休館が決定した。これにより、本展覧会は会期の 61% を経た 3 月 1 日をもって中止となった。

2 会期

令和 2（2020）年 2 月 9 日（日）から 3 月 1 日（日）まで（19 日間）

※ 当初の会期は 3 月 15 日（日）まで（31 日間）だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会期を 3 月 1 日（日）までとし、以降の展覧会を中止した。

3 入場者数

4,930 人

4 顧客満足度

94.7%（アンケート結果より算出）

5 関連行事の結果

(1) ティラノサウルス全身復元骨格の組立て見学会

- ・ 日時：令和2年1月18日（土）11:00～12:00
- ・ 会場：4階特別展示室
- ・ 参加者数：39名

(2) 特別講演会「水戸140億年史」

- ・ 日時：令和2年2月15日（土）13:30～15:00
- ・ 講師：天野一男氏（茨城大学名誉教授）
- ・ 会場：水戸芸術館会議場
- ・ 参加者数：69名

(3) 県内ジオバスツアー「日本最古の地層とアンモナイトの海を巡る」

- ・ 日時：令和2年2月27日（木）9:00～16:00
- ・ ガイド：天野一男氏（茨城大学名誉教授）、埴勝利氏（ジオネット日立代表）
- ・ 見学場所：小木津山自然公園、平磯白亜紀層ほか
- ・ 参加者数：41名

(4) 市内ジオツアー ①「千波湖周辺のジオを歩く」

- ・ 日時：令和2年2月22日（土）10:00～12:00
- ・ ガイド：西原昇治氏（ジオネット水戸・大洗インタープリター）
- ・ 見学場所：千波湖周辺
- ・ 参加者数：32名

(5) 砂に学び砂絵と恐竜ジオラマづくり

- ・ 日時：令和2年2月16日（日）13:30～15:00
- ・ 講師：鈴木智信氏（希砂プロジェクト代表）※「おもしろ理科先生」事業
- ・ 会場：中央図書館視聴覚室
- ・ 参加者数：51名

(6) ジオガシキッチン教室

- ・ 日時：令和2年2月24日（月・休）13:30～15:30
- ・ 講師：鈴木美智子氏（ジオガシ旅行団代表）
- ・ 会場：五軒市民センター調理室
- ・ 参加者数：29名

(7) ギャラリートーク

- ・ 日時：令和2年2月23日（日） ①10:30～11:00 ②14:00～14:30
- ・ 解説：当館学芸員
- ・ 会場：4階特別展示室

- 参加者数：①31名 ②24名

【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした関連行事】

- (8) 市内ジオツアー ②「逆川周辺のジオを歩く」
- (9) ロックバランスング講座
- (10) ギャラリートーク（2月29日，3月15日）

6 特別展公式SNSの設置・活用

令和元年12月12日から，Twitter，Facebook，Instagramの3つのSNSに公式アカウント「特別展 水戸の大地の成り立ち【公式】」を設置し，情報発信を行った。

Twitterでは43万件を越すリーチ数を獲得したほか，Facebook及びInstagramで10%台を越すエンゲージメント率を獲得するなど，情報発信に一定の効果があることが確認された。一方，Instagramは4千件程度のリーチ数に止まったこと，Twitterのエンゲージメント率は5%程度に止まったことなど，SNS活用のあり方に課題を残した。

媒体	投稿数	リーチ数	エンゲージメント数	エンゲージメント率
Twitter	112件	433,123件	22,562件	5.2%
Facebook	100件	11,549件	2,626件	22.7%
Instagram	80件	4,430件	786件	17.7%

7 アンケート集計結果（回答者数：209人）

(1) 展覧会の広報について

① この展覧会を何でお知りになりましたか？

ポスター	44人	雑誌・タウン誌	3人
チラシ	53人	テレビ・ラジオ	15人
広報「みど」	25人	人から聞いて	30人
ホームページ	5人	博物館・図書館に来てみて	25人
SNS	34人	その他	5人
新聞	18人		

(2) 今回の展覧会について

① 今回の展覧会の満足度はどうでしたか？

満足	157人	やや満足	40人	普通	10人
やや不満	1人	不満	0人		

② この展覧会に対する御意見や御感想をお聞かせください。

ア 展示についての感想

満足度いっぱい。ハヤブサのコーナーとタッチコーナーがよかった。(9歳以下・男性) ▼きょうりゅうのほねがすごかった(9歳以下・男性) ▼階段から、大地の歴史の長大さに驚きました。知っているのは最後のほんの数段で、そこからすでに展示のおもしろさが高まりました。個々の展示物の説明もとても興味深く、一つ一つをじっくり拝見しました。(40代・女性) ▼流星刀を見に来ました(20代・女性) ▼「赤色立体図から見た水戸の地形」は今回の出色!非常に参考になった。(70代以上・男性) ▼くるくるコインが回るものが面白かった(9歳以下・女性) ▼たくさんの資料をかき集めていて、すごいですね。「水戸」という表記がたくさんあり、子どもたちも興味がわくでしょう。150年ぶりの里帰り資料も良かったです。「水戸の未来」のテレビ放映も良かったです。全部見ちゃいました。(50代・男性) ▼これだけの資料を展示してくれたことに感謝します。(70代以上・男性) ▼流星刀が生で見ることができてとてもうれしい!他の展示物も魅力的で素晴らしかった。(10代・女性) ▼地質時代の年表が分かりやすかった。(30代・男性) ▼骨格標本すばらしい!(40代・男性) ▼恐竜の骨を見れて良かったです。(9歳以下・女性) ▼ティラノサウルスの骨がすごかった。(10代・女性) ▼ゲームがおもしろかった。コインをくるくる回すそうちがおもしろかった。(30代・女性) ▼流星刀が見れた。(10代・男性) ▼流星刀や本物のティラノサウルスの全身骨格を見れて本当によかった。ティラノサウルスの歯にも触れたので貴重な経験になった。(30代・男性) ▼私が持っていたのがあったので嬉しく、あと、ティラノサウルスの歯がさわられてよかった。(9歳以下・女性) ▼ゲームやブラックホール全部よかった。(9歳以下・男性) ▼流星刀を見に来ました!多くの人に楽しんでもらっている様子に大満足です!(20代・女性) ▼恐竜がすごかったです。(9歳以下・女性) ▼流星刀を見ました。ロマンがありますね。(50代・女性) ▼いろいろな地質のことを知ることができました。ゲームが楽しかったです。(20代・女性) ▼流星刀というものがあるのを初めて知り、見られてとても嬉しかったです。他にも水戸の地層や恐竜の標本など興味深かったです。(20代・女性) ▼初めて見る恐竜の化石に感動しました。(9歳以下・女性) ▼恐竜の骨がかっこよかった。(9歳以下・男性) ▼みらいは、こわいな。(9歳以下・女性) ▼小学生の頃から古代生物や恐竜が大好きなので、恐竜の歯の化石・若いティラノサウルスの復元骨格をみることで、とても満足しました。(20代・男性) ▼ティラノサウルスや刀がかっこよかった。(10代・男性) ▼宇宙について知れて良かった。(50代・女性) ▼世界中で環境・温暖化が進んでいる現実をもっと重大な出来事と考え、自分が何か出来るか考えさせられました。(60代・男性) ▼茨城県の歴史(地質)の古さが良くわかります。(70代以上・女性) ▼宇宙の成り立ち、生物の成立と人間、水戸との関係位置づけをされた内容に感嘆です。(60代・男性) ▼地質に基づいた水戸の成り立ちを知り感動しています。スケールの大きい展示会に感謝です。(60代・男性) ▼小さいけど濃い中身だと思います。もっと見たかったけれども疲れしました。無料は有り難いです。(70代以上・女性) ▼壮大な企画で感動した。資料集めなど苦勞されたことが伺えます。(70代以上・男性) ▼水戸の土地の成り立ちがよく分かりました(60代・女性) ▼壮大な宇宙・地球史を身近な土地につなげて解説する実に素晴らしい企画だ!(60代・男性) ▼初めて来たけど、楽しめました。(60代・性別不明) ▼

水戸の大地の成り立ちがよく分かった。子どもにも分かりやすい説明でした。(10代・男性)
▼ミトアザランが良かったです。(20代・女性) ▼恐竜の骨がすごかった。(40代・男性) ▼最後の「未来の地球」が衝撃的でした。(70代以上・男性) ▼ティラノサウルスが圧巻でした。(20代・男性) ▼化石があつてびっくりした。(9歳以下・男性) ▼流星刀を目当てに来ましたが、化石などの目をひく展示や、キャプションも楽しく読ませて頂き、大変勉強になりました。(20代・女性) ▼流星刀が見れてよかったです。(40代・女性) ▼流星刀観れて嬉しいです。覆本ファン20年です。(30代・女性)

イ 内容についての感想

長い歴史をコンパクトにまとめられたスケールは楽しかったです。(50代・性別不明) ▼貴重な資料の数々、また、水戸という地域目線で歴史を感じることができました。大変素晴らしかったです！(20代・女性) ▼内容がコンパクトにまとまっていて分かりやすくて良かったです。(50代・男性) ▼水戸や関東の大地の成り立ちを知ることができて良かったです。地層の重なり方、古東京湾などに驚かされました。(30代・男性) ▼とても良くできている。解説も分かりやすい。(50代・女性) ▼幅広い科学の分野の視点から展示がつけられていて分かりやすく、深く理解する導入にもなって良かったです。(30代・男性) ▼大地や宇宙を対象としながら茨城の水戸史を時空間的に理解しやすく解説、大胆な表現・説明に拍手。観る人少ないのは残念。(70代以上・男性) ▼とても良くまとまっていて、わくわくした。(50代・女性) ▼地球、日本、茨城を視点を変えた見方に楽しい時間でした。(60代・女性) ▼先カンブリア時代の生物はあまり取り上げられないことが多いので、この展覧会では化石がおいてあつたりしたのが嬉しかったです。(10代・女性) ▼宇宙から化石、未来の生物まで、多岐にわたる展示があつてとても面白かった。(50代・性別不明) ▼多くの人に水戸の大地の成り立ちを知っていただく上で貴重な展示でした。ありがとうございました。(70代以上・女性) ▼あまりの迫力にあぜんときドキと大満足でした。もう一度きます。チバニアンビデオ途中になってしまったので。(50代・女性) ▼水戸周辺の成り立ちがよく分かる(70代以上・男性) ▼触れられるものがあつて大変よかったです。(20代・女性) ▼恐竜とブラックホール、イイネ！(20代・女性) ▼水戸の地球史というテーマが新鮮。ここでティラノサウルスを見れるとは思わなかった。(30代・男性) ▼ティラノサウルスや水戸の地層について勉強できた。未来の水戸について展示してあり興味深かった。(40代・男性) ▼水戸のことを知れてよかったですと思う。(10代・男性) ▼水戸の成り立ちのことが知れてよかったですと思う。(9歳以下・男性) ▼地質学や古生物学が好きで、とても興味があり、今日お伺いしました。初めて知ることも多く、とても面白い展覧会でした。(30代・女性) ▼スケールが大きくて、子どもも興味があつて楽しめた。(40代・男性) ▼挿図やフィギュアもなんかかわいかった。(30代・女性) ▼月の隕石があつたり大地についてくわしく知ることができて良かった(10代・女性) ▼地球の歴史全体が見れて、とても楽しめました。(50代・男性) ▼自分のいま住んでいる大地の歴史がよくわかりました。(50代・男性) ▼地球の神秘についてよくわかりました。(30代・女性) ▼昔からある隕石のことがよくわかりました！きょうりゅうがいたのかととてもびっくりしました！とても楽しかったです。(10代・女性) ▼最新の情報でよかったです。(60代・男性) ▼地球の歴史と地域の

歴史というマクロからミクロの発想がとても楽しかったのでまた見たいです。(20代・女性)
▼初めて来ましたがすばらしいものを見せていただきありがとうございました。(60代・女性)
▼身近な土地の成り立ちが良く分かった。(70代以上・男性) ▼ぜんぶリアルでおもしろかった。(9歳以下・女性) ▼コンパクトながら、茨城にフォーカスを当てた展示が充実して面白かった。(30代・男性) ▼とても素敵な企画で、楽しくみせていただきました。せっかくの企画…観梅とは無関係なのがもったいない！(60代・女性) ▼地球のなりたちがよくわかり、とても勉強になりました。まさか未来の地球までわかるとは思わなかったです。(40代・男性)
▼骨格組立見学会にも参加させていただきましたが、とても魅力的な企画展だと思いました。期間が短くなってしまったのが残念でしたが、またこのような展示をお願いします！(20代・女性)

ウ 関連行事についての感想

▼ギャラリートークが非常に分かりやすかった。(70代以上・男性) ▼とても楽しく時間を忘れました。バスツアーはすでに満員でダメでした。自分で出かけてもいいのですが、専門家の解説がないとよく分からない。是非、追加のバスツアー企画をお願いします。(60代・男性)

エ その他の感想

▼会期が短縮となりあわてて来ました。図録を家で読むのが楽しみです。(40代・男性) ▼担当者の熱意が感じられました。(30代・男性) ▼企画に対する強い熱意を感じました。楽しかったです。(20代・性別不明) ▼幅広い年代の方々が見えていてとても良い施設だと関心しました。(60代・女性) ▼これからも順次おもしろい展示をやって欲しい。冊子も良いです。学芸員さんの説明があつて良かった。(70代以上・女性) ▼準備・地道な努力大変だったと推察いたしました。(70代以上・男性)

オ 意見

▼流星刀の後ろに鏡を置いてもらいたかった。(70代以上・男性) ▼きょうりゅうのたまごがみたかった。(9歳以下・女性) ▼途中で終了は残念です。(60代・男性) ▼ジェーンが狭そうでした。(20代・女性) ▼複製が多いとやや魅力不足。(30代・女性) ▼もっと丁寧に説明して(70代以上・男性) ▼刀剣をもっと展示して下さい。(30代・女性) ▼地元の成り立ちに関してよく分かった。国内の他の地方との比較などがあるとなお分かりやすいと思った。(30代・男性) ▼地質関連の幅広いジャンルについて、非常に良質な展示・解説がなされており、とても良かった。(20代・男性) ▼偶然、広報誌を見て知ったから来たけれど、見てなかったらやっていたことすら知らなかった。もっと宣伝してほしいと個人的に思いました。(30代・男性)
▼動く恐竜見たかった。(9歳以下・男性) ▼ブラックホールなどと同じように体験できるものを増やせば、楽しくなると思います。(10代・女性) ▼恐竜が怖い(9歳以下・女性) ▼体験するのを増やして欲しい(10代・女性) ▼ビデオが長いものみるのに疲れました。椅子があると良かったです。(60代・女性) ▼元会社員で今まで仕事一筋で何も分からないのでDVDなんかあったら良いと思います。(70代以上・男性) ▼展示品がその生物のどこを示している

のか分かりづらい。(20代・女性) ▼もう少し恐竜の化石があったら楽しい。(60代・性別不明) ▼もう少し第四紀の展示があっても良いかと。(40代・男性) ▼もっときょうりゅうのかせきを見たい。(9歳以下・男性) ▼チバニアンの解説があるとより良かった。(20代・男性) ▼素晴らしい!もっとマスコミを使って広報して、特に若い年代、子ども達に知らせるべき!(70代以上・性別不詳)

(3) 今後開いてほしい展覧会について

水浜線関係▼水戸及び近郊に関する版画展(川瀬巴水など)▼野鳥や昆虫の企画▼鉱石にまつわるもの▼ジオパークの歩き方▼納豆の歴史▼魔女▼道祖神・祠▼サメ展▼地学と人文との総合的な展示▼星や宇宙▼鳥の羽展▼水戸の大樹▼水戸の石仏▼宇宙展▼恐竜展▼エジプト展▼縄文・弥生特集▼霞ヶ浦導水事業▼虫(外国)▼身近な自然, 草木, 動物▼茨城がわくわくする企画▼虫▼水戸浪士の明治時代▼水戸の近現代の民俗展▼古文書・公文書等の展示▼水戸武道の歴史▼日本刀▼深海魚▼鳥▼機械について▼千波湖の歴史▼水戸藩家老山野辺義忠▼かわいい動物特集▼那珂川の生物▼水戸の土器や貝塚▼移動博物館(科博や福井の恐竜博物館など)▼刀剣展▼動物▼動物の骨▼航空機▼食べ物の歴史▼海の生物▼戦争とかの爆弾▼魚▼ゲーム展▼深海▼水戸の成り立ち▼お菓子▼科学的なもの▼化石▼家でもできる無料ゲーム▼星▼常陸風土記展▼城下町としての文化や人々の営み▼水戸城と佐竹氏▼化学・生物・物理▼水戸に関する文学の展覧会▼クリスタル▼世界のお城▼世界の海▼江戸時代の暮らし▼古代生物▼水戸の重要人物▼水戸陸軍飛行学校▼茨城の古岩石▼植物・昆虫展▼水戸藩

(4) 博物館について

① 今まで博物館に来たことはありますか?

毎月	7人
年に何回か	42人
年に1回くらい	33人
数年に1回くらい	25人
初めて来た	83人

② 水戸市立博物館の魅力度についてどう感じましたか?

魅力的	82人
やや魅力的	58人
ふつう	50人
やや魅力不足	11人
魅力がない	0人

(5) 博物館の全体的な展示、施設、運営などについて、ご意見やご希望がございましたらお聞かせください。

水戸ならではのものをこれからもお願い致します。(40代・女性) ▼場所を移転したほうが良い。駐車場問題。(30代・男性) ▼駐車場が少なすぎるので、近隣コインパーキングの補助等あるといいと思いました。(20代・女性) ▼駅の通路等を用いて広報する(70代以上・性別不明) ▼情報がなかなか分かりづらいので、SNSなどでもう少し情報を集めやすくしていただけたらうれしいです。ありがとうございます。(20代・女性) ▼以前より魅力的な催しが多くなって良いと思う。(70代以上・男性) ▼市内中心部にあり来づらい。(70代以上・男性) ▼展示物の数を増やして欲しい。(30代・女性) ▼お金をもっととって、もっとすてきな展示がふえたらいいな。(30代・男性) ▼1階にある水戸城周辺の立体地図を、現代の地図と照らし合わせられるのもっと良い。(30代・男性) ▼お金をかけず楽しめた。金額の割に内容が濃かった！(20代・男性) ▼綺麗になった。特に3階の説明が分かりやすい。また行きたいという気持ちになった。(50代・女性) ▼子どもが喜ぶ、興味を持つような展示にしていきたい。(30代・女性) ▼SNSで駐車場などについてもつぶやいてほしい。(30代・女性) ▼もっともっと手に触れ、作業が出来るコーナーがほしい。(70代以上・男性) ▼駐車場が絶対的に不足。地理的に困難ならば、移設も考えては？(60代・男性) 発信をより多く！(60代・女性) ▼これからも楽しみにしています。(40代・性別不明) ▼水戸市を中心に茨城県全体が連携出来たら…47位でもOKという県職員は何もわかっていない！(60代・女性) ▼もっと明るい空気にしてください。(10代・男性) ▼常設展にも地学の内容があると良い。(20代・男性) ▼母が脚が悪いのですがスタッフの皆様が良くして頂きありがとうございます。(70代以上・女性) ▼新しい発想で、かつ長続きしていただきたい。(70代以上・男性) ▼全体的に解説が少ないように感じる。魅力が伝わりきっていない。(20代・男性) ▼疲れた人にもっと椅子をお願いします。(70代以上・女性) ▼市立としては上等なほうだと思います。頑張って維持管理して下さい。(70代以上・男性) ▼小規模ながら総合博物館として頑張っていると思う。(60代・男性) ▼以前息子達と夏休みに妖怪展を見に来てとても良かったです。今回も楽しめました。ありがとうございます。また来ます。(40代・女性) ▼すごく一つ一つがくわしくなっており、すごく分かりやすかった。(10代・女性) ▼イタチや狸の毛並み・手触りを比べられて良かった。(50代・女性) ▼特別展は素晴らしいが、場所が分かりにくい。(70代以上・女性) ▼博物館としてもっと市民や県民にPRすることは沢山あります。地理的に不利です。新館を別地に設立して下さい。学芸員の皆様、頑張れ。応援しています。(60代・男性) ▼博物館を千波湖周辺に建ててもらいたい。県民や外部の人に水戸の歴史を発信していきたい。(70代以上・女性) ▼何度か来ていますが、3階がとても整理され、清潔になり、分かりやすい説明も楽しかったです。(50代・女性) ▼解説者が配置されていればもっと楽しく見学できると思います。(70代以上・性別不明) ▼このまま小さくて良い博物館でいてください。(30代・男性) ▼2階にはひな人形や昔の風景が展示してあったが、展覧会と関連した展示を増やしたほうが良いと思う。(40代・男性)

(6) 回答者について (計: 209 人)

① お住まい

水戸市	112 人	
水戸市外 (県内)	63 人	ひたちなか市 15 人, 那珂市 9 人, 日立市 8 人, 常陸太田市 5 人, 茨城町 4 人, 笠間市・大洗町・東海村・つくば市 3 人, 石岡市・取手市 2 人, 土浦市・桜川市・常陸大宮市・鹿嶋市・かすみがうら市・神栖市 1 人
水戸市外 (県外)	22 人	埼玉県 6 名, 東京都 5 名, 神奈川県 4 名, 千葉県・宮城県 2 名, 北海道・福島県・栃木県 1 名
無回答	12 人	

② 性別

男性	96 人	女性	99 人	無回答	14 人
----	------	----	------	-----	------

③ 年齢

9 歳以下	43 人	30 代	28 人	60 代	17 人
10 代	28 人	40 代	24 人	70 代以上	24 人
20 代	25 人	50 代	18 人	無回答	2 人

○ 令和2年度博物館事業の実施状況について

1 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための取組

- ・ 博物館の臨時休館（～6月12日）
- ・ 新型コロナウイルスの感染防止のための情報を掲示（手洗いの励行、咳エチケット等）
- ・ 入口へ利用者用の消毒用アルコール設置
- ・ 非接触型体温計による検温（申し出があった場合）
- ・ 来館者へのお願いを掲示（入口、ホームページ）
 - 手指のアルコール消毒
 - 他の利用者と距離をとっての鑑賞
 - 利用者自身の防止策（咳エチケット、マスク着用等）
- ・ 床面に、ソーシャルディスタンスの表示設置
- ・ 手すり、エレベーターのボタン、展示ケース等のアルコール消毒（1階～4階、毎日実施）
- ・ ビニールカーテン設置（2階メイン入口の受付）
 - ※2階受付は、土日等にボランティアスタッフが常駐
- ・ いばらきアマビエちゃんへの登録

2 水戸市立博物館の令和2年度運営方針に基づく事業について

（1）特別展等の開催

- ア 特別展・企画展等を年3回開催して、郷土の歴史や文化、自然に対する新たな視点からの興味・関心呼び起こし、市民文化の向上に努める。
- イ 展覧会の関連行事など博物館外での活動を実施して、展示の補完に努める。

・ 令和2年度展示会の予定

- 特別展「ざんねんな 鳥&茨城のいきもの展」（自然部門）10月17日から
- 企画展「戦争ってなに？かなしみと腹ペコの日々」（歴史部門）12月5日から
- 特別展「昭和浪漫 思い出の宝石箱」（民俗部門）令和3年2月6日から

（2）収蔵品等による常設展の開催

- ア 調査・研究・展示等に活用するため、郷土に関する自然・歴史・民俗・美術等の資料の収集に努める。
- イ 新たに収集した資料の公開を積極的に行うなど、常設展の展示内容の充実に努める。

- ・ 常設展の展示替え：5月26日～6月2日：(全部門)，8月24、25日（美術）

(3) 博物館資料「石河明善日記」刊行事業の推進

ア 「石河明善日記」第3巻(11~15冊)を刊行し、平成24年度より解説を進めてきた成果の公表に努める。

- ・ 4月から新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、解説定例会を休止していたが、9月より再開した。

(4) 学校等との連携事業の推進

ア 小学校等の校外学習としての博物館見学を受け入れて、むかしの道具の実体験講座を実施するほか、出前授業や資料の貸出を行うなど、学校教育との連携に努める。

- ・ 今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校体験の受け入れを休止した。

(5) 各種教育普及事業の推進

ア 戦争体験者による語り部事業「わたしは戦争を忘れない」を実施し、平和の大切さを伝えるとともに、記憶が風化しないよう記録に努める。
イ 自然観察会など博物館外での活動を実施して、市民が楽しむことのできる教育普及事業の充実に努める。

- ・ 例年8月に実施している「わたしは戦争を忘れない」は、戦後75年企画展にあわせて12月、1月に実施予定
- ・ 四半期ごとに実施している自然観察会は、秋より再開
- ・ みと歴史講座は、10月3日、11日に実施、第3回目を11月8日に実施

(2) 協議事項

○ 開館 40 周年記念特別展「ざんねんな 鳥&茨城のいきもの展」の開催について

- 1 名称 水戸市立博物館開館 40 周年記念特別展
「ざんねんな 鳥&茨城のいきもの展」
- 2 会期 令和 2 年 10 月 17 日 (土) ~11 月 23 日 (月・祝)
※休館日：月曜日 (ただし祝日と重複する場合は開館し、翌日が休館)
- 3 会場 水戸市立博物館 4 階・3 階展示室

4 開催趣旨

水戸市立博物館は開館 40 周年をむかえますが、これまでを振り返りますと、自然部門では特に「鳥」に関して力を注いでまいりました。

千波湖、逆川、桜川、森林公園など、本市の豊かで特色ある自然環境ごとに、鳥の生態を調査するとともに、展覧会を開催してまいりました。

今回の展覧会は、人気の児童書『ざんねんないきもの事典』シリーズとコラボレーションし、鳥の愛らしさをわかりやすく発信する「ざんねんな鳥展」と、茨城の生き物のざんねんぶりに注目した「ざんねんな茨城のいきもの展」の 2 本立てにより、生物多様性の魅力を広い世代に発信するものです。

5 入館予約制の導入について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、土曜日、日曜日、祝日、県民の日 (11 月 13 日) を入館予約制とする。

予約方法：インターネットから予約

入館定員：30 分毎 40 人

6 関連行事

(1) 秋の植物観察会

期日：10 月 24 日 (土) 9 時 30 分~12 時

会場：逆川緑地

講師：浜口喜夫氏、浜口悦子氏 (ふみの会代表)

(2) 進化の軌跡 鳥の手羽先の解剖

期日：11 月 1 日 (日) 11 時、14 時

会場：博物館 3 階視聴覚室

講師：黒田武史氏 (黒田かがく教室代表・理学博士)

(3) 投網体験教室 霞ヶ浦・北浦の魚たち

期日：11月7日(土) 10時

会場：北浦湖岸

講師：碓井星二氏(茨城大学助教)

(4) 鷹匠実演

期日：11月14日(土) 13時30分～15時

会場：千波公園せせらぎ広場

講師：猛禽屋

(5) 特別講演会「さんねんないきものから学ぶ進化の不思議」

期日：11月21日(土) 13時30分～15時

会場：みと文化交流プラザ6階大会議室

講師：今泉忠明氏(『さんねんないきもの事典』監修者・動物学者)

(6) ギャラリートーク

期日：10月18日(日), 31日(土), 11月15日(日), 23日(月・祝)

各日とも10時30分, 14時

会場：博物館4階展示室

講師：水戸市立博物館学芸員

○ 戦後 75 年企画「子どもミュージアム 戦争ってなに？」の開催について

1 名称 戦後 75 年企画

「子どもミュージアム 戦争ってなに？—かなしみと腹ペコの日々—」

2 会期 令和 2 年 12 月 5 日（土）～令和 3 年 1 月 11 日（月・祝）

※休館日：月曜日（ただし祝日と重複する場合は開館し、翌日が休館）
1 月 1 日（金）

3 会場 水戸市立博物館 4 階・3 階展示室

4 開催趣旨

令和 2（2020）年、日本は終戦から 75 年を迎えます。

戦争の時代を直接体験した世代の方々が減ってきている今、これからの時代を担う若者・子どもたちは、悲惨な戦争の記憶を身近に伝え聞く機会がなくなってきています。

「なぜ、そのような悲しく恐ろしい出来事があったのか？」

過去の戦争について学び、戦争になったらどんなことが起こるのかを自分のこととして考えられる想像力をもつことが、これまで続いてきた平和な時代を、次につないでいく助けになるのではないのでしょうか。

今回の企画展では、様々な資料や戦争時代を生きてきた方々の体験談等をおして、75 年前の世相をわかりやすく伝え、若者・子どもたちと一緒に、戦争について考える機会としたいと思います。

5 関連行事

（1）戦争の紙芝居「ある紙芝居の物語～それでも黄金バットはやってくる～」

期日：令和 2 年 12 月 6 日（日）14 時～15 時

会場：博物館 2 階展示室

講師：見澤淑恵氏（朗読家）

（2）講演会「ペリリュー島で戦った水戸の兵隊

漫画『ペリリュー』の作者が語る戦争」

期日：令和 2 年 12 月 12 日（土）14 時～15 時

会場：みと文化交流プラザ 6 階大会議室

講師：武田一義氏（漫画家『ペリリュー—樂園のゲルニカー』作者）

(3) 水戸空襲戦災誌を朗読してみよう!

期日：令和2年12月13日(日)10時30分～12時, 13時30分～15時

会場：中央図書館館3階視聴覚室

講師：塩谷亮氏(水戸芸術館専属劇団ACM)

(4) 親子で楽しむ展示解説

期日：令和2年12月20日(日), 令和3年1月11日(月・祝)

各日とも11時, 14時30分から

会場：博物館4階・3階展示室

講師：水戸市立博物館学芸員

(5) 戦争時代のお話を聞く「わたしは戦争を忘れない」

期日：令和2年12月26日(土), 令和3年1月9日(土)

各日とも11時, 13時, 14時30分から

会場：博物館2階展示室

講師：戦争体験者の皆様

※ 平和祈念展 in 水戸

平和祈念展示資料館(東京都)が, 戦争体験者の様々な労苦をより多くの方々に伝えるために全国で実施している巡回展に, 水戸市立博物館の資料を出品します。

期日：令和2年12月9日(水)～12月15日(火)9時30分～17時

会場：ザ・ヒロサワ・シティ会館

参考

○水戸市立博物館条例

昭和55年3月28日

水戸市条例第21号

改正 昭和56年3月27日条例第20号

平成4年9月22日条例第27号

平成24年3月28日条例第15号

注 平成24年3月から改正経過を注記した。

(趣旨)

第1条 この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号。以下「法」という。）第18条の規定に基づき、博物館の設置及び管理について必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館を次のとおり設置する。

名称 水戸市立博物館

位置 水戸市大町3丁目3番20号

(職員)

第3条 水戸市立博物館（以下「博物館」という。）に館長、学芸員、事務職員その他必要な職員を置く。

(観覧料等)

第4条 博物館の入館料は、無料とする。ただし、水戸市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が期間を定めて特別の展示会を催したときは、教育委員会が定める観覧料を徴収することができる。

2 教育委員会が特に必要があると認めるときは、前項の観覧料を減額し、又は免除することができる。

3 既納の観覧料は、還付しない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(損害賠償等)

第5条 入館者は、博物館の施設、設備又は博物館資料を損傷し、又は滅失したときは、速やかに原状に復し、又は市長が定める損害額を賠償しなければならない。ただし、市長が特にやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

(博物館協議会)

第6条 法第20条の規定に基づき、水戸市立博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(組織等)

第7条 協議会は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験者のうちから、教育委員会が任命する15人以内の委員をもって組織する。

- 2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠により任命された委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 協議会に、委員の互選により委員長及び副委員長を置く。
- 4 委員長は、協議会の会務を総理する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(平24条例15・一部改正)

(会議)

第8条 協議会は、委員長が招集し、委員長は、会議の議長となる。

- 2 協議会は、委員の2分の1以上の出席がなければ開くことができないものとし、協議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委任)

第9条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会規則で定める。

付 則

この条例の施行期日は、教育委員会規則で定める。

(昭和55年教委規則第11号で昭和55年6月15日から施行)

付 則 (昭和56年3月27日条例第20号)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。
- 2 この条例による改正後の水戸市立博物館条例第6条第2項の規定により任命された委員の任期は、同条第3項の規定にかかわらず、1年とする。

付 則 (平成4年9月22日条例第27号)

この条例は、平成4年10月1日から施行する。

付 則 (平成24年3月28日条例第15号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

